

## 【4】戸尾地区を支える団体

### ◎戸尾地区町内連合会

平成20年8月に設立した「戸尾地区町内連合会」は、旧戸尾小学校区内の各町同士の親睦を図るとともに、地域住民の福祉の向上と防災・防犯及び活力ある地域づくり、戸尾地区福祉対策推進協議会との連携強化等を主な目的としています。設立して約半年程なので、まだ行事はありませんが、地域の声を参考にしながら、行事計画を立案していきたいと思えます。

今後とも、ご理解とご協力をお願いします。



### ◎戸尾地区民生委員児童委員協議会

戸尾地区の民生委員児童委員協議会は、松川町1組、3組、松川町2組と戸尾町3組、戸尾町1組、2組、京坪町、下京町、上京町と商和百貨組合、山県町、塩浜町と万津町の10の地域に各1名の民生委員児童委員と地区全体の2名の主任児童委員、合わせて12名のメンバーで構成されており、地域の福祉に寄与すべく頑張っています。

特にひとり暮らし高齢者に対する支援を重点課題とし、日常の暮らしの中でさびしい思いや心細い思いをさせないよう定期的に訪問し、悩みや心配事の相談相手となっています。また、学校行事にも積極的に参加するなど、学校との連携を図るとともに、事件や事故、非行の防止に努めています。



### ◎戸尾・松川地区まちづくり協議会

当地区は中心市街地に近く、買い物や通勤・通学等、日常生活の利便性の高いところです。その反面、斜面地であるため、急な階段・坂道が多く、自動車が入れない所もあります。そのため、緊急時の消防車や救急車が入れない等、防災上の問題が懸念されていて、火災の延焼の危険性も高くなっています。

このことから、道路の拡張等を実現するため、地区の住民の皆さんと「自分たちのまちは自分たちの手でよくしていこう」という合い言葉の下に活動しています。



### ◎京町・駅前地区少年補導員連絡協議会

京町・駅前地区には、警察から委嘱を受けた18名の少年補導員がいます。青少年の健全育成を目的に警察、学校、地域と連携を取りながら、子どもの事故防止と安全安心のまちづくりのために、日夜努力し活動しています。

夜の街頭補導、朝の通学路においての声かけ運動、昼は青色回転灯パトロールをしています。また、セーフティパトロールによる空き巣、自転車・バイク盗難の予防のほか、地域の行事にも参加しています。

今後とも、まちの防犯・事故防止のために活動を続けていきます。



## 【5】戸尾地区福祉対策推進協議会の紹介

### どのような団体？

福祉対策推進協議会（以下：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

戸尾地区福対協は、昭和53年に設立され、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

### どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、町内会長、公民館長、自治会長で構成されています。

### 主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

## ふれあいネットワーク

ひとり暮らし高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、話し相手や安否確認などのために定期的に訪問しています。

## 戸尾地区福祉対策推進協議会の取り組みと今後について

これまで、戸尾地区福対協は、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯へお菓子を持って、年1回訪問し、日常の様子や相談などを行ってきました。これは、継続的な訪問へのきっかけとして毎年好評です。また、毎年ではありませんが、地区内のバス停のベンチの新設や補修なども行っています。

さらに、老人会や敬老会などの行事に積極的に参加し、交流を図っています。

平成20年8月に設立された「戸尾地区町内連合会（P5参照）」では、準備会から発足・現在の活動に至るまで各町内会長の皆さんがご尽力されています。この町内連合会の発足により、戸尾地区福対協の活動も大きく前進する可能性が広がりました。これまでの、主に民生委員が中心という状況から、地域全体での取り組みへと発展できる素地ができました。町内単独だった行事も連携して行う道筋ができ、戸尾地区全体が活気あるまちへと変化するよう、ともに協力していきます。



これからは、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。